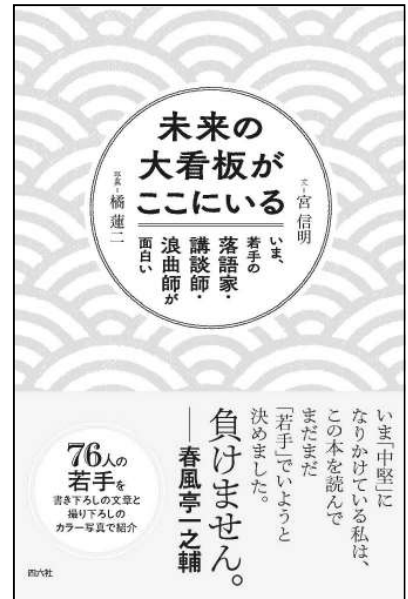


魅力的な若手が揃う、寄席演芸界の未来は明るい！

『未来の大看板がここにいる』
いま、若手の落語家・講談師・浪曲師が面白い

文 = 宮 信明 写真 = 橋 蓮二 / 四六社

東京および上方の芸歴およそ十五年以内の若手の落語家・講談師・浪曲師 76 人を、書き下ろしの文章と撮り下ろしのカラー写真で紹介。書き下ろしの文章は、TBS テレビ『落語研究会』で解説を担当している宮信明氏（京都芸術大学准教授）。撮り下ろしの高座写真は、演芸写真家の第一人者である橋蓮二氏。少年ジャンプ連載の人気落語漫画『あかね噺』のアニメが 4 月から放送を開始、ますます若手が注目される中、これからの寄席演芸界を背負って立つ未来の大看板がここにいる。



本書で紹介する落語家・講談師・浪曲師（掲載順）

【落語】

林家あんこ／柳家小もん／春風亭一花／橋家文吾／柳亭市寿／春風亭崑いち／春風亭朝枝／三遊亭ぐんま／柳家小はだ／古今亭佑輔／林家きよ彦／春風亭与いち／三遊亭歌彦／古今亭雛菊／柳家小ふね／春風亭枝次／三遊亭ごはんつぶ／桃月庵黒酒／古今亭菊正／春風亭いっ休／鈴々舎美馬／柳家小太郎／三遊亭萬都／入船亭扇七／春風亭昇羊／三遊亭遊子／桂鷹治／笑福亭希光／柳亭信楽／三遊亭吉馬／春風亭弁橋／春風亭昇輔／笑福亭茶光／春雨や晴太／三遊亭花金／三遊亭遊七／三遊亭仁馬／春風亭昇りん／昔昔亭昇／春風亭昇咲／春風亭かけ橋／桂銀治／桂空治／三遊亭こと馬／立川志の太郎／立川笑二／立川志の麿／立川かしめ／立川志の大／立川談洲／立川笑えもん／立川笑玉丸／三遊亭兼太郎／三遊亭好二郎／桂米輝／桂三実／笑福亭笑利／桂九ノ一／桂枝之進／月亭希遊／桂源太／桂天吾／桂九寿玉／

※全員の高座姿をカラー写真で掲載

【講談】

田辺いちか／神田桜子／神田松麻呂／神田鯉花／旭堂一海

【浪曲】

真山隼人／広沢菊春／東家三可子／天中軒すみれ／東家千春／京山幸乃／東家志乃ぶ／三門綾

〈春風亭一之輔師匠、推薦！〉

宮 信明（みや・のぶあき）プロフィール

● 1981 年生まれ。大阪府出身。京都芸術大学准教授。立教大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。早稲田大学演劇博物館助手、助教、講師を経て現職。2016 年に開催された展覧会「落語とメディア」では企画監修を務めた。著書に『昭和の落語名人列伝』（淡交社）ほか。2024 年 10 月からは TBS テレビ「落語研究会」の解説を担当している。

橋 蓮二（たちばな・れんじ）プロフィール

● 1961 年生まれ。埼玉県出身。1995 年より演芸写真家として活動。2015 年より落語会の演出・プロデュースも手がける。著書・写真集に『本日の高座 演芸写真家が見つめる現在と未来』（講談社）、『Pen +（ペン・プラス）蓮二のレンズ』（CE メディアハウス）、『演芸場で会いましょう 本日の高座 その忒』（講談社）、『演芸写真家』（小学館）など多数。

条件：委託商品

※すべて随時返品可能

鎌谷書店経由で日販様・トーハン様ほか全取次店から納品可（見計らい配本なし）。

※返品の際は、各取次会社の了解品連絡表に以下ご記入の上、商品に添付してお戻しください。

【取引コード：1715 / 出版社名：四六社 / 了解者名：四六社営業部・大河】

貴店名・番線	おおかんぱん 未来の大看板がここにいる		ご注文数
	文 = 宮 信明 写真 = 橋 蓮二	ISBN978-4-911482-01-8	冊 ご担当者名（ ） ご注文日（ ）
	定価：本体 2728 円＋税	四六判・並製・200 ページ	
	出版社：四六社	2026年4月24日 初回搬入	

ご注文は FAX03-6837-9944 四六社行 ※初回指定配本分の切は 4/8（水）迄